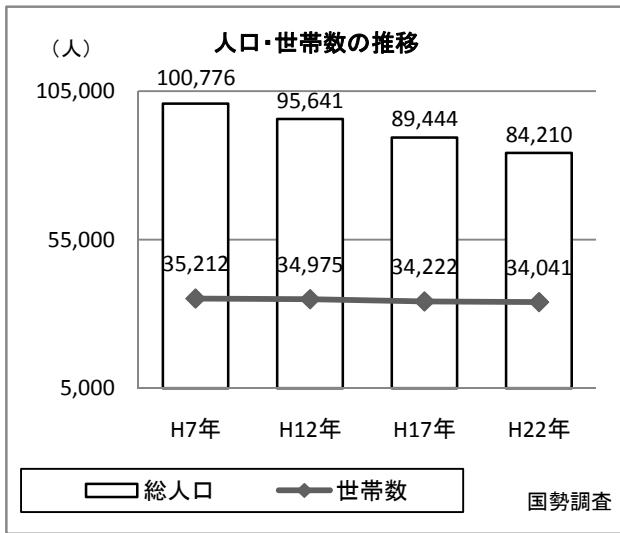


参 考 資 料

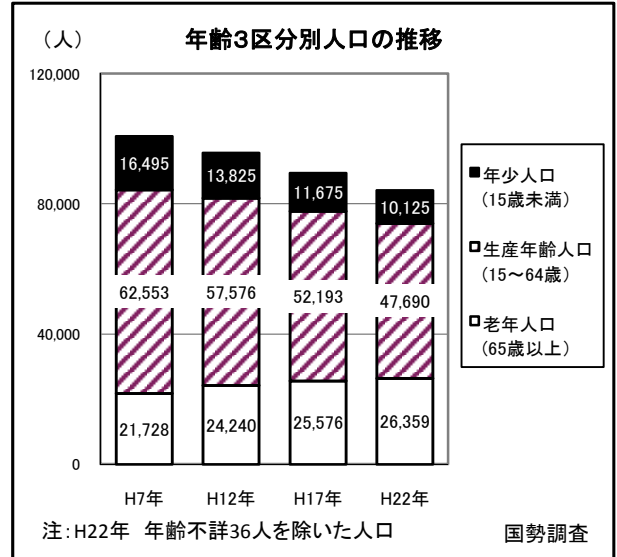
1 宇和島市の概況

(1)人口・世帯数



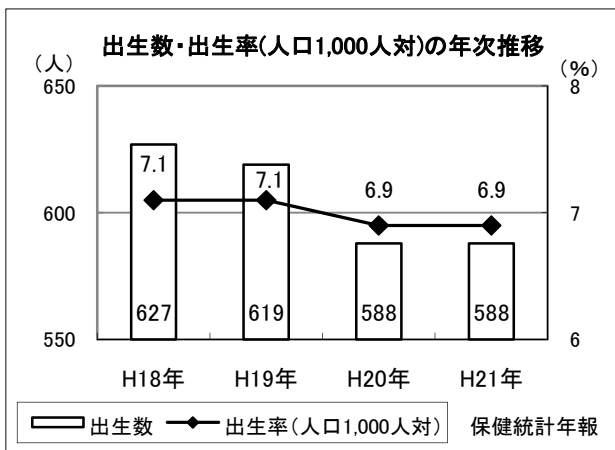
・人口は減少していますが、世帯数は横ばいです。

(2)年齢3区分別人口



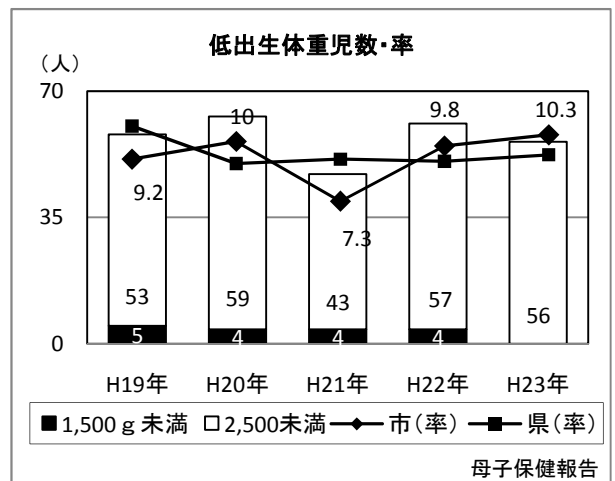
・H7年とH22年を比べると、年少人口は4%減少、老年人口は10%増加しています。

(3)出生数・出生率



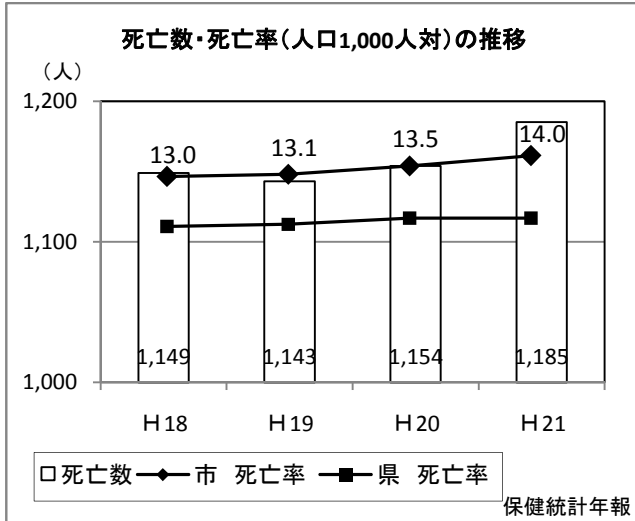
・出生数は減少傾向です。
・H21年の出生率では、県8.1に比べ、市6.9と低い状況です。

(4)低出生体重児



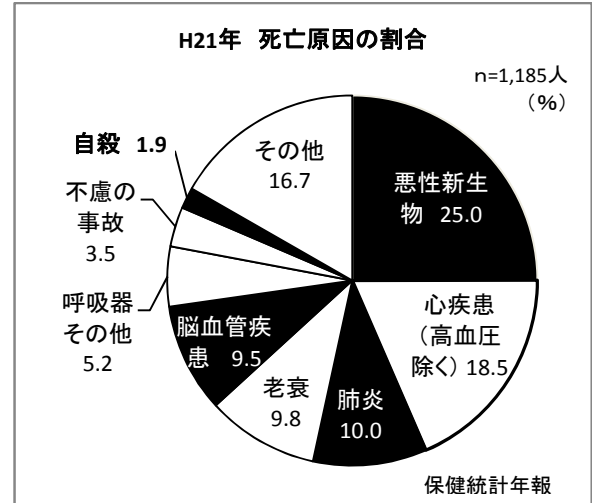
・出生数に対する低出生体重児の割合は、県平均より高いです。

(5) 死亡数・死亡率(人口1,000人対)



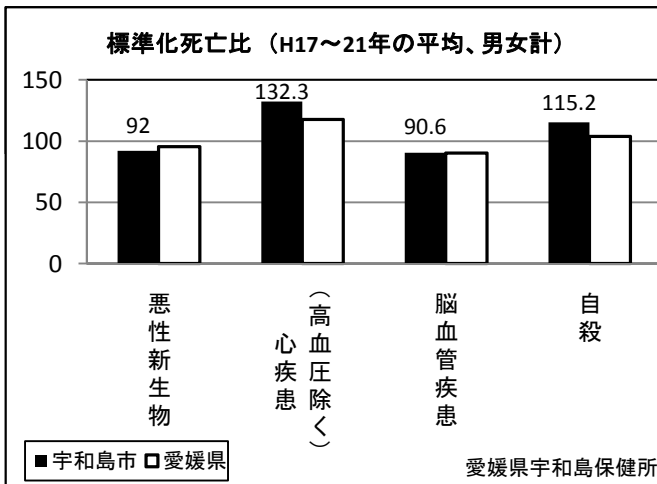
・死亡率は、市は県に比べ高く、
H21年では、県11.0%、市14.0%となっています。

(6) 死亡原因の状況



・死亡の原因は、悪性新生物、心疾患、肺炎、
老衰、脳血管疾患の順となっています。
H16年と比べ、老衰が増加し、脳血管疾患と
同率の死亡割合になっています。

(7) 標準化死亡比(SMR)

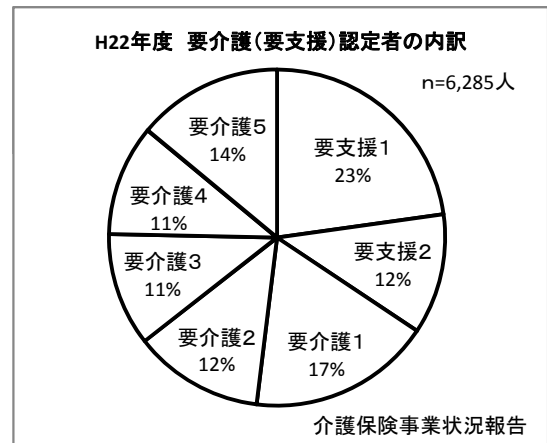


・全国を100として比較した場合、市は、心疾患及び
自殺による死亡が多い状況です。

標準化死亡比(SMR)とは

年齢構成の差異を標準の死亡率で調整した値
(期待死亡数)に対する現実の死亡数の比。主
に小地域の比較に用いる。

(8) 要介護(要支援)認定者
(1号及び2号被保険者)



・要介護(要支援)認定者の内訳では、
他の介護度に比べ、要支援1が23%と多い
状況です。

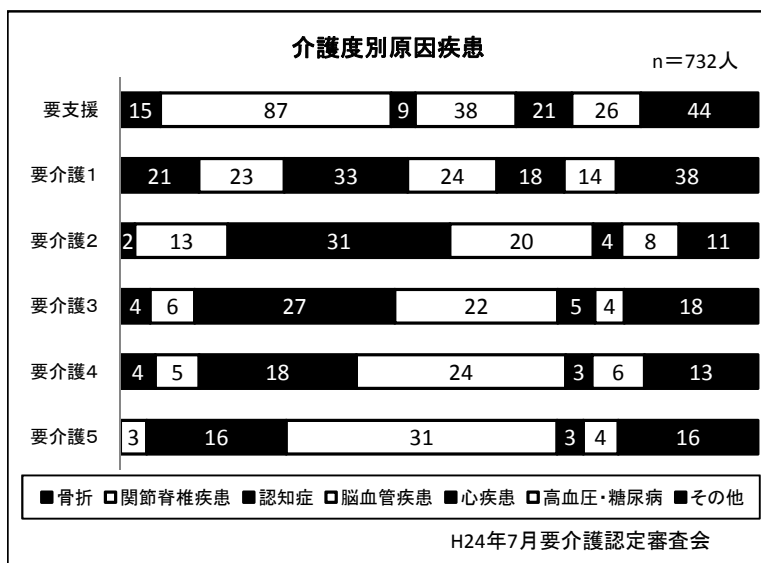
1号及び2号被保険者とは

第1号被保険者	65歳以上の方
第2号被保険者	40歳以上65歳未満の方

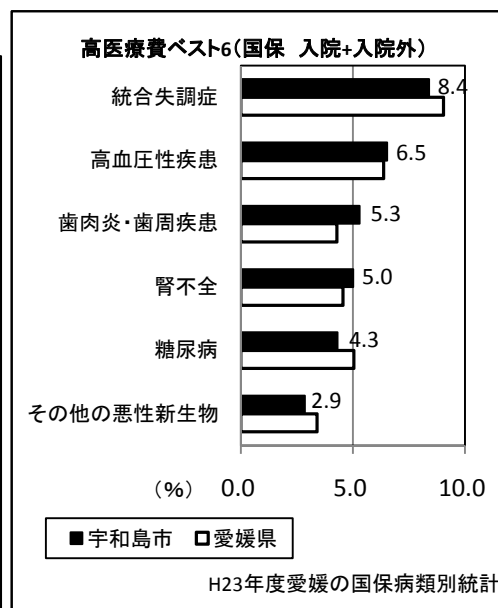
介護度とは

要支援	社会的支援を要する状態
要介護	介護を要する状態 介護度が上がるにつれ、 重症度が増す

(9) 要介護認定疾患
(1号及び2号被保険者)



(10) 国保 121分類高医療費疾病ベスト6



- ・原因疾患の重症度によって、介護度は異なります。
- ・介護度が高くなるほど、脳血管疾患が多く、低くなるほど、骨折・関節脊椎疾患が多い状況です。

- ・高医療費は、市は県に比べ、高血圧性疾患、歯肉炎・歯周疾患、腎不全が高い状況です。

(11) 国保 年齢階層別121分類多発疾病ベスト3 (費用額割合)

《入院外》

	0歳	1～5歳	6～18歳	19～39歳	40～64歳	65～74歳	全体
第1位	急性鼻咽喉炎(かぜ)	急性鼻咽喉炎(かぜ)	う蝕	歯肉炎及び歯周疾患	歯肉炎及び歯周疾患	高血圧性疾患	高血圧性疾患
第2位	皮膚炎及び湿疹	その他の急性上気道感染症	その他の損傷及びその他の外因の影響	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	高血圧性疾患	歯肉炎及び歯周疾患	歯肉炎及び歯周疾患
第3位	その他の急性上気道感染症	喘息	屈折及び調節の障害	その他の消化器系の疾患	腎不全	腎不全	腎不全

《入院》

	0歳	1～5歳	6～18歳	19～39歳	40～64歳	65～74歳	全体
第1位	妊娠及び胎児発育に関する障害	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	その他の心疾患	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害
第2位	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	その他の消化器系の疾患	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	その他の心疾患	脳梗塞	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群
第3位	急性気管支炎及び急性細気管支炎	喘息	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	その他の神経系の疾患	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	その他の悪性新生物	脳梗塞

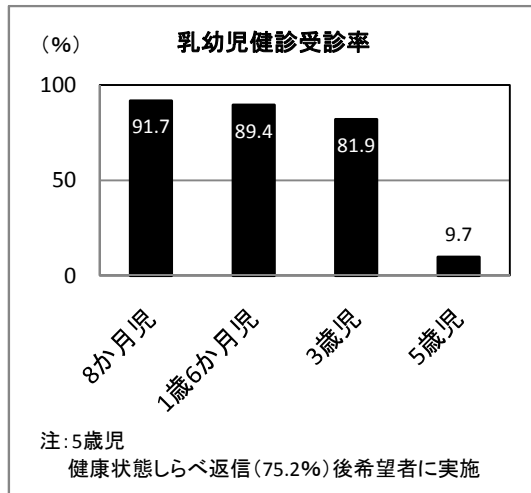
H23年度愛媛の国保病類別統計

- ・入院外(外来通院)では、高血圧性疾患が、全年齢の費用額割合の1位を占めています。年齢階層別にみると、学童期以降、う蝕や歯肉炎及び歯周疾患が上位を占めています。40歳以上になると、高血圧性疾患や、腎不全の割合が増加しています。
- ・入院では、40歳以上になると統合失調症や、脳梗塞が上位を占めています。

2 平成23年度 保健事業報告

(1) 妊娠届出数 522人

(2) 乳幼児健診受診率



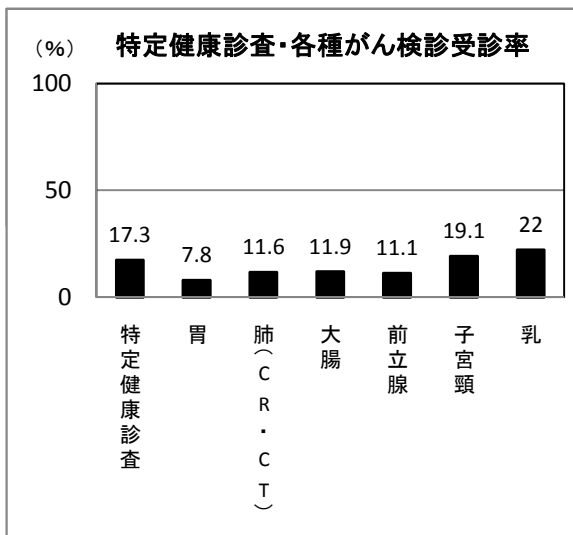
(3) 小児生活習慣病予防事業

小児生活習慣病予防健診受診者	737
小児生活習慣病予防事業対象者	121
個別相談 来所者	19

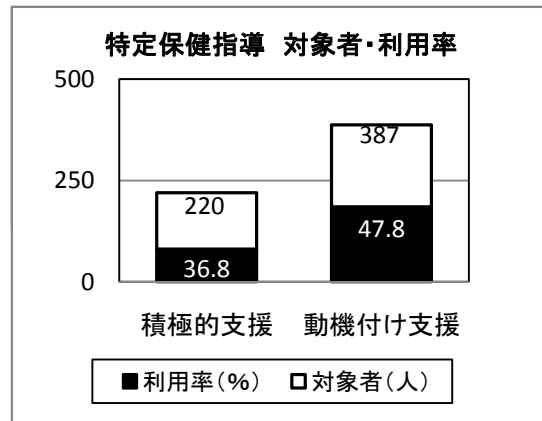
対象者の抽出

小児生活習慣病予防健診(小学校4年生)の結果、
①要医学的管理、②要経過観察、③要生活指導
と判定された者

(4) 特定健康診査・各種がん検診受診率



(5) 特定保健指導



(6) 訪問指導

	実人数	延人数
妊婦	20	26
産婦	471	496
乳児	529	575
幼児	260	331
成人	747	821
精神	102	214

※乳児: 新生児、未熟児含む

(7) 健康相談

	実人数	延人数
妊婦	567	599
産婦	63	98
乳児	323	818
幼児	1,114	1,656
思春期	37	71
成人	-	2,800
精神	153	431

(8) 健康教育

	回数	参加数
妊婦 (母親・両親学級)	11	113
乳児(保護者)	29	290
幼児(保護者)	91	1,656
思春期	11	792
成人	260	10,982
精神	33	742

3 1次計画評価用アンケート調査と集計結果

(1)健康意識&生活習慣についてのアンケート【成人】

・実施期間：平成24年9月22日～11月14日

・対象者と回収数

対象者		回収数
★	国保加入世帯	1,503
●	事業所健診受診者	170
♪	幼稚園及び保育園保護者	1,817

・内容

●	★	♪	自分の適正体重(だいたい標準体重)を知っていますか	項目	はい	いいえ	未記入		
				合計	3089	360	41		
				割合	88.5%	10.3%	1.2%		
●	★	♪	現在治療を受けている生活習慣病はありますか(脳卒中・糖尿病・高血圧・高脂血症・心筋梗塞・狭心症など)	項目	はい	いいえ	未記入		
				合計	679	2785	26		
				割合	19.5%	79.8%	0.7%		
●	★	♪	メタボリックシンドローム(内臓脂肪型肥満)とはどんな状態かご存知ですか	項目	はい	なんとなく	いいえ	未記入	
				合計	1520	1777	173	20	
				割合	43.6%	50.9%	5.0%	0.6%	
●	★	♪	最近の健康状態をどう感じていますか	項目	よい	まあよい	あまりよくない	よくない	未記入
				合計	553	2232	620	67	18
				割合	15.8%	64.0%	17.8%	1.9%	0.5%
●	★	♪	自分の健康を保つために心がけていることがありますか	項目	はい	いいえ	未記入		
				合計	1976	1429	85		
				割合	56.6%	40.9%	2.4%		
●	★	♪	生活習慣病に関する健康診査を1年に1回受けていますか	項目	はい	不定期に	いいえ	未記入	
				合計	685	317	645	26	
				割合	40.9%	18.9%	38.6%	1.6%	
				項目	市の健診	職場健診	人間ドック	その他	
				合計	389	89	136	282	
				割合	-	-	-	-	
●	★	♪	「はい・不定期に」と答えた方、どこで受診していますか	項目	苦痛	怖い	費用	忙しい	元気
				合計	43	41	70	152	181
				割合	-	-	-	-	-
				項目	受け方がわからない		その他		
				合計	49		179		
				割合	-		-		
●	★	♪	運動習慣はありますか(30分以上の運動を週2以上、1年以上実施)	項目	はい	したいと思っている	いいえ	未記入	
				合計	950	1273	1228	39	
				割合	27.2%	36.5%	35.2%	1.1%	
●	★	♪	女性への質問です。乳がんの自己検診をしていますか	項目	はい	いいえ	未記入		
				合計	534	547	18		
				割合	48.6%	49.8%	1.6%		
●	★	♪	適正飲酒(ほどよい量と回数)が出来ますか	項目	はいのまない	わからない	いいえ	未記入	
				合計	2942	284	230	34	
				割合	84.3%	8.1%	6.6%	1.0%	
●	★	♪	「食育」に関心がありますか	項目	はい	どちらかといえばある	いいえ	未記入	
				合計	1421	1606	402	61	
				割合	40.7%	46.0%	11.5%	1.7%	
●	★	♪	朝食を毎日食べていますか	項目	ほぼ毎日	週4～5日	週2～3日	あまり食べない	未記入
				合計	2995	108	96	270	21
				割合	85.8%	3.1%	2.8%	7.7%	0.6%
●	★	♪	1日何回米飯を食べますか	項目	2～3回程度	1回程度	あまり食べない	未記入	
				合計	2847	530	84	29	
				割合	81.6%	15.2%	2.4%	0.8%	
●	★	♪	自分の食生活をどう思いますか	項目	よい	あまりよくない	よくない	未記入	
				合計	2179	1180	63	68	
				割合	62.4%	33.8%	1.8%	1.9%	

●	★	♪	食材を選ぶ際、宇和島産を積極的に選んでいますか	項目	選ぶ	時々選ぶ	こだわらない	未記入	
				合計	1282	1648	506	54	
				割合	36.7%	47.2%	14.5%	1.5%	
●	★	♪	宇和島の郷土料理について知っていますか	項目	はい	いいえ	未記入		
				合計	3077	361	52		
				割合	88.2%	10.3%	1.5%		
●	★	♪	毎食後、歯磨きをしていますか	項目	はい	いいえ	未記入		
				合計	2282	1155	53		
				割合	65.4%	33.1%	1.5%		
●	★	♪	定期的(少なくとも1年毎)に歯科検診を受けていますか	項目	はい	いいえ	未記入		
				合計	1391	2053	46		
				割合	39.9%	58.8%	1.3%		
●	★	/	現在、自分の歯が何本残っていますか	項目	0本	1～10本	11～20本	21～32本	未記入
				合計	57	191	332	710	383
				割合	3.4%	11.4%	19.8%	42.1%	22.9%
●	★	♪	現在たばこを吸っていますか	項目	いいえ	禁煙中・やめたい	はい	未記入	
				合計	2923	104	441	22	
				割合	83.8%	3.0%	12.6%	0.6%	
●	★	♪	ストレス解消法はありますか	項目	はい	いいえ	未記入		
				合計	2200	1163	127		
				割合	63.0%	33.3%	3.6%		
●	★	♪	睡眠による休養が十分とれていますか	項目	はい	いいえ	未記入		
				合計	2376	1054	60		
				割合	68.1%	30.2%	1.7%		
●	★	♪	悩みを相談できる人はいますか	項目	はい	いいえ	未記入		
				合計	3017	428	45		
				割合	86.4%	12.3%	1.3%		
●	★	♪	地域の行事や活動に参加していますか	項目	はい	いいえ	未記入		
				合計	2052	1370	68		
				割合	58.8%	39.3%	1.9%		
●	★	♪	家庭の中であいさつや会話を心がけていますか	項目	はい	いいえ	未記入		
				合計	3071	346	73		
				割合	88.0%	9.9%	2.1%		
●	★	♪	1週間の労働時間はどのくらいですか	項目	0～30	30～60	60～90	90～130	未記入
				合計	1327	1290	104	499	270
				割合	38.1%	36.9%	3.0%	14.3%	7.7%

(2) 健康意識及び生活習慣についてのアンケート【小・中・高】(抜粋)

・実施期間：平成24年9月

小学4年生
n=317人

毎日歯をみがく人は、1日何回みがきますか	項目	1回	2回	3回	未記入
	合計	17	77	218	5
	割合	5.4	24.3	68.8	1.6
たばこをすう人をどのように思いますか	項目	カッコいい	カッコ悪い	どちらとも思わない	未記入
	合計	15	158	143	1
	割合	4.7	49.8	45.1	0.3

中学2年生
n=629人

「毎日みがく」と答えた人に聞きます。一日何回、歯をみがきますか。	項目	1回	2回	3回	未記入	
	合計	19	171	407	32	
	割合	3.0	27.2	64.7	5.1	
たばこを吸うと健康に害があると思いますか	項目	害はない	多少はあるが害はない	大いに害がある	わからない	未記入
	合計	16	43	523	45	2
	割合	2.5	6.8	83.1	7.2	0.3

高校2年生
n=472人

「毎日みがく」と答えた人に聞きます。一日何回、歯をみがきますか。	項目	1回	2回	3回	未記入	
	合計	50	195	204	23	
	割合	10.6	41.3	43.2	4.9	
たばこを吸うと健康に害があると思いますか	項目	害はない	多少はあるが害はない	大いに害がある	わからない	未記入
	合計	6	20	436	9	1
	割合	1.3	4.2	92.4	1.9	0.2

4 目的別評価指標の見直し

(1) 見直しのポイント

目標の達成度の評価精度を上げるため、項目を見直しました。実施可能かつ把握可能な項目のみを残し、評価不能の項目は変更または削除します。

①削除および変更項目について

- ・出典がアンケートの項目については、無理なく回答ができる質問数を設定
- ・1次計画の期間を通じ、数値が把握できなかった項目および達成できた項目
- ・市主体の事業でない、または担当部署等と接点が無く評価が困難な項目
- ・人口動態や事業量等の見込みに応じた設定

②新規項目について

- ・重症化予防の観点から、COPDや人工透析の項目を追加
- ・歯科保健の充実から、妊婦歯科健康診査の項目の追加
- ・削除項目を補うために、把握可能な健康づくりに関する項目の追加

(2) 2次計画の新規項目

目的	種別	評価指標		年度	基準値	目標値	出典
循環器	健康水準	特定健診でBMIが25以上の人の割合		H23	24.1%	減少	あなみツール
		COPD(慢性閉塞性肺疾患)による死亡数		H21	9人	減少	保健統計年報
		人工透析による身体障害者手帳の新規交付数		H23	32件	減少	福祉課
	行動指標	COPDに関する学習会の参加者数		H23	1022人	増加	年度実績
		たばこの害を認識していない生徒の割合		H24	中学性 2.5% 高校生 1.3%	0%	アンケート
		健康増進のための取り組み(運動や食生活の改善など)をしている人の割合		H24	56.6%	増加	
	環境整備	市内で禁煙外来を標榜する医療機関		H24	8か所	増加	県医師会HP
COPDに関する学習会の実施回数		H23	15回	増加	年度実績		
がん	環境整備	検診時にボランティアやスタッフが行う託児利用数	乳幼児数	H24	18人	増加	年度実績
歯	健康水準	50歳代で自分の歯が24本以上ある人		H24	57.4%	70.0%	アンケート
	行動水準	妊婦歯科健康診査受診率	分母:母子手帳交付数	H25	今後集計	増加	年度実績
こころ	健康水準	産後うつリスクの高い人の割合		H23	23.5%	減少	赤訪アンケート
地域	環境整備	ボランティア団体の結成状況		H23	24.1%	増加	社協
		健康づくりに関することで地区組織に出向いた回数	民間・自治会・婦人会他	H24	今後集計	増加	年度実績

(3) 見直し後の目的別評価指標の項目数

目的別	指標種別	1次計画		2次計画	
		項目数	細項目数	項目数	細項目数
循環器疾患及び糖尿病を予防する	健康水準	15	32	19	26
	行動	33	51	25	32
	環境整備	10	14	6	6
	項目小計	58	97	50	64
がんによる死亡を減らす	健康水準	2	8	2	8
	行動	8	20	6	17
	環境整備	2	2	3	3
	項目小計	12	30	11	28
むし歯や歯周疾患を予防する	健康水準	3	5	4	6
	行動	9	19	8	16
	環境整備	3	8	1	1
	項目小計	15	32	13	23
こころの健康を保つ	健康水準	1	1	2	2
	行動	11	22	7	14
	環境整備	2	3	1	1
	項目小計	14	26	10	17
地域ぐるみで健康づくりに取り組む	環境整備	3	3	6	6
合計		102	188	90	138

5 目的別評価指標

目的 (1) 循環器疾患及び糖尿病等を予防する

削除・変更等…2次計画見直し項目

種別	評価指標		基準値		評価		達成度	目標値 →2次 変更	出典
			年度	数値	年度	数値			
健康水準指標	特定保健指導階層化の状況	情報提供	総数	H20	2344人 (69.3%)	H23	3054人 (83.4%)	○	増加
		積極的支援		H20	213人 (6.3%)		220人 (6.0%)	○	減少
		動機付け支援		H20	396人 (11.7%)		387人 (10.6%)	○	減少
	特定保健指導対象者数(出現率)	積極的支援	総数	H20	213人 (6.3%)	H23	220人 (6.0%)	○	国推計値 (減少)
			男	H20	162人 (11.9%)		168人 (10.5%)	○	男24.6%
			女	H20	51人 (2.5%)		52人 (2.5%)	△	女 6.0%
		動機付け支援	総数	H20	396人 (11.7%)	H23	387人 (10.6%)	○	国推計値 (減少)
			男	H20	214人 (15.7%)		231人 (14.5%)	○	男19.7%
			女	H20	182人 (9.0%)		156人 (7.5%)	○	女12.7%
	削除	特定保健指導対象者の減少率	前年度対象者で、今年度対象でない者	H21	23.3%	H23	15.7%	×	増加
	削除	特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率	前年度指導を受け、今年度対象でない者	H21	25.4%	H23	20.4%	×	増加
	内臓脂肪症候群該当者割合 削除:男女項目	総数	H20	H23	12.1%	H23	14.4%	×	減少
		男			18.6%		23.0%	×	
		女			7.7%		7.8%	△	
	内臓脂肪症候群該当予備群者割合 削除:男女項目	総数	H20	H23	12.3%	H23	11.0%	○	減少
男		19.9%			18.8%		○		
女		7.1%			5.0%		○		
肥満者の割合	ローレル指数160以上	小学生	H19	男 6.1%	H24	5.6%	○	減少	
		中学生		女 3.9%		4.9%	×		
				男 4.2%		4.3%	×		
		女 6.8%		6.2%		○			
健診において血圧値の異常を指摘された人の割合(服薬中のための情報提供者を除く)	収縮期130mmHg以上又は拡張期85mmHg以上	総数	H20	47.9%	H23	38.0%	○	減少	
健診において脂質異常を指摘された人の割合(服薬中のための情報提供者を除く) 削除:男女項目	中性脂肪150mg/dl以上又はHDLコレステロール40mg/dl未満	総数	H20	19.4%	H23	16.7%	○	減少	
		男	H20	27.4%		21.6%	○		
		女	H20	14.3%		12.9%	○		
健診において血糖値異常を指摘された人の割合(服薬中のための情報提供者を除く)	HbA1c 5.2以上		H20	43.2%	H23	41.5%	○	減少	
健診において40歳代・50歳代の高血圧の人の割合	収縮期130mmHg以上又は拡張期85mmHg以上	40歳代	H18	32.9%	H23	13.7%	○	減少	
		50歳代		48.3%		22.9%	○	減少	
健診においてγ-GPTが高値を指摘された人の割合	γ-GPT 51以上		H20	6.2%	H23	7.0%	×	減少	
脳卒中による死亡率	人口10万人対		H18	149.5	H21	133.4	○	減少	
虚血性心疾患による死亡率	人口10万人対		H18	74.8	H21	60.2	○	減少	
糖尿病・高血圧・心疾患・腎疾患における医療費 変更:4つの疾病別に指標設定	5月診療分入院外合計		H20	113,838,644円	H23	110,178,112円	○	減少	

削除・変更等…2次計画見直し項目

種別	評価指標			基準値		評価		達成度	目標値 →2次 変更	出典	
				年度	数値	年度	数値				
行動指標	特定健診受診率			H20	14.8%	H23	17.3%	○	65 →60%	年度実績	
	特定保健指導初回面接受診数 (受診率)	積極的支援	総数	H20	138人 (64.8%)	H23	81人 (36.8%)	×	45 ↓ 60%		
			男	H20	99人 (61.1%)	H23	57人 (33.9%)	×			
			女	H20	39人 (76.5%)	H23	24人 (46.2%)	◎			
		動機付け支援	総数	H20	264人 (66.7%)	H23	185人 (47.8%)	◎			
			男	H20	137人 (64.0%)	H23	112人 (48.5%)	◎			
			女	H20	127人 (69.8%)	H23	73人 (46.8%)	◎			
	特定保健指導終了者数(率)	積極的支援	総数	H20	120人 (56.3%)	H23	66人 (30.0%)	×	45 ↓ 60%		
			男	H20	86人 (53.0%)	H23	45人 (26.8%)	×			
			女	H20	34人 (66.6%)	H23	21人 (40.4%)	×			
		動機付け支援	総数	H20	261人 (65.9%)	H23	177人 (45.7%)	◎			
			男	H20	137人 (64.0%)	H23	106人 (45.9%)	◎			
			女	H20	124人 (68.1%)	H23	71人 (45.5%)	◎			
	削除 特定保健指導終了者のうち生活改善を実施している人の割合 (翌年度末に確定)	積極的支援	総数	H20	66.7%	H22	56.8%	×	増加		
		動機付け支援	総数	H20	49.4%	H22	42.2%	×	増加		
	削除 自分の血圧の値を知っている人の割合				H21	62.3%	H24	67.6%	○		増加
	削除 自分の血糖値の値を知っている人の割合				H21	28.6%	H24	18.3%	×		増加
	削除 自分の中性脂肪の値を知っている人の割合				H21	26.3%	H24	19.4%	×		増加
	自分の適正体重を知っている人の割合				H19	85.2%	H24	88.5%	○		増加
	削除 定期的に体重測定をしている人の割合				H16	38.8%	H24	97.1%	○		増加
削除 メタボリックシンドロームの概念を知っている人の割合(20歳以上)				H19	55.0%	H24	94.5%	○	増加		
メタボリックシンドロームに関する学習会の参加者数				H20	3960人	H23	3442人	×	増加		
喫煙している人の割合(40歳以上)	男			H19	29.3%	H23	21.5%	○	減少		
	女			H19	6.5%	H23	3.2%	○	減少		
禁煙教室の参加者数 変更:禁煙指導利用者	集団+個別(特保含)			H20	39人	H23	教室実施なし	—	増加		
削除 禁煙教室の参加者のうち禁煙に成功した人の割合				H20	50.0%	H23	教室実施なし	—	増加		
運動習慣のある人の割合	1回30分以上週2回以上1年継続			H20	39.9%	H24	27.2%	×	増加		
	削除 日常歩行1日1時間以上				72.4%	H22	58.2%	×	増加		
削除 意識的に体を動かしている人の割合				H22	69.7%	H24	58.3%	×	増加		
運動に関する学習会の参加者数				H20	320人	H23	246人	×	増加		
削除 運動のできる場所やイベントを知っている人の割合				H22	18.9%	H24	38.5%	○	増加		

削除・変更等…2次計画見直し項目

種別	評価指標		基準値		評価		達成度	目標値 →2次 変更	出典	
			年度	数値	年度	数値				
行動指標	骨粗鬆症予防に関する教室などの参加者数		H20	69人	H23	113人	○	増加	年度実績	
	適正飲酒について知っている人の割合		H21	47.9%	H24	84.3%	○	増加	アンケート	
	多量飲酒する人の割合		H20	1.4%	H23	1.3%	○	減少	特定質問票	
	休肝日をとっている人の割合 変更:毎日飲酒している人の割合		H19	80.3%	H22	調査できず (毎日飲酒52.4%)	—	増加 →減少		
	削除 楽しく食事をしている人の割合		H21	84.3%	H24	88.8%	○	増加	アンケート	
	朝食を抜くことがある人の割合 変更:朝食を欠食する人の割合		小学生	H19	11.6%	H24	11.7%	×		減少
			中学生	H19	14.6%	H24	19.2%	×		減少
			高校生	H19	21.4%	H24	15.9%	×		減少
			成人	H21	3.5%	H24	2.5%	○		減少
	バランスのとれた朝食をとっている人の割合 (主食・主菜・副菜)		H21	35.9%	H24	42.0%	○	増加		
	削除 揚げ物を食べるのが週に2回以下の人の割合		H22	67.5%	H24	68.3%	○	増加		
	減塩に心がけている人の割合		H21	81.9%	H24	68.7%	×	増加		
	野菜の1日摂取量 変更:5皿以上摂っている人		H16	228g	H24	単位変更 (5皿以上 2.1%)	—	350g →増加		
	夜食や間食が多い人の割合 変更:夕食後に間食をしている人の割合		H20	16.3%	H23	12.4%	○	減少	特定質問票	
	おやつは時間を決めて与えている人の割合		1歳6か月児	H18	68.4%	H23	66.5%	×	増加	健診 問診票
			3歳児	H18	68.7%	H23	66.0%	×	増加	
	削除 おやつは量を決めて与えている人の割合 ※「量」の判断は個人差が大きく評価困難		1歳6か月児	H20	78.4%	H23	66.5%	×	増加	
			3歳児	H20	78.1%	H23	75.6%	×	増加	
メニューや食品を選ぶ時栄養成分表示を参考に する人の割合 変更:食品を購入するときに食品表示(栄養成分表・アレルギー表)をみる人の割合		H21	39.0%	H24	38.5%	×	増加	アンケート		
栄養に関する健康教育の参加者数		H20	398人	H23	448人	○	増加	年度実績		
削除 たばこに関する学習会の実施回数		地域	H20	2回	H23	0回	×		増加	
		行政	H20	3回	H23	0回	×		増加	
分煙をしている公共の施設の数		H21	56	H22	54	△	増加		保健所	
運動に関する学習会の実施回数		削除 地域	H20	5回	H23	6回	○		増加	
		行政(出前含)	H20	14回	H23	13回	○		増加	
削除 骨粗鬆症予防に関する教室などの実施回数		H20	3回	H23	5回	○	増加			
削除 飲酒に関する学習会の実施回数		地域	H20	1回	H23	0回	×		増加	
		行政	H20	0回	H23	0回	—		増加	
削除 メタボリックシンドロームに関する 学習会の回数 ※参加者数のみで評価		特健時+出前 +他	H20	87回	H23	59回	×		増加	
栄養に関する学習会の実施回数		削除 地域	H20	5回	H23	23回	○		増加	
		行政(出前含)	H20	13回	H23	11回	×		増加	
ヘルシーメニュー(外食やお弁当)を提供する協力店の数		H21	7施設	H22	8施設	○	増加		保健所	
食生活改善推進協議会が他の関係機関と協力して事業を実施する回数 移動:目的別(5)へ		H20	26回	H23	58回	○	増加		年度実績	
削除 健康に関する自主グループの数 ※目的別(5)のみで計上		H20	179	H23	105	×	増加		公民館 講座実績一覽	

目的(2) がんによる死亡を減らす

削除・変更等…2次計画見直し項目

種別	評価指標		基準値		評価		達成度	目標値 →2次 変更	出典		
			年度	数値	年度	数値					
健康水準指標	がんによる死亡数		H18	284人	H21	296人	×	減少	保健統計年報		
	がん死亡率 (人口10万人対)	気管・気管支・肺		60.0		70.9	×	減少			
		結腸		17.0		30.7	×	減少			
		直腸S状結腸移行部・直腸		11.3		16.5	×	減少			
		胃	H18	62.3	H21	50.8	○	減少			
		前立腺		14.7		23.1	×	減少			
		乳		11.3		15.3	×	減少			
		子宮		9.1		10.9	×	減少			
行動指標	がん検診受診率			11.6%		11.6%	△	増加	年度実績		
				10.9%		11.9%	○	増加			
				8.6%		7.8%	×	増加			
				10.2%		11.1%	○	増加			
				14.1%		22.0%	○	増加			
				14.4%		19.1%	○	増加			
	がん検診精密検査受診率			89.1%		92.7%	○	100%			
				79.6%		76.3%	×				
				87.9%		88.7%	○				
				55.9%		58.6%	×				
				88.1%		93.0%	○				
				50.0%		42.9%	×				
	削除 検診受診の方法が分からない人の割合		H22	26.4%	H24	27.0%	×	減少		アンケート	
	がん予防に関する学習会参加者数		H20	4104人	H23	3986人	×	増加		年度実績	
	乳がんの自己検診をしている人の割合		H21	76.3%	H24	48.6%	×	増加		アンケート	
	多量飲酒する人の割合 <目的(1)重複項目>		1日3合以上	H20	1.4%	H23	1.3%	○		減少	特定質問票
	喫煙している人の割合(40歳以上) <目的(1)重複項目>		男	H19	29.3%	H23	21.5%	○		減少	
			女		6.5%		3.2%	○		減少	
削除 子宮頸がん検診の受診率 ※全年齢のみとする。妊婦健診時のがん検診は反映されず、評価困難。		20歳代	H20	0.9%	H23	9.8%	○	増加	年度実績		
		30歳代		2.9%		18.6%	○	増加			
環境指標整備	がん予防に関する学習会の実施回数		H20	79回	H23	54回	×	増加 →維持	年度実績		
	検診時の保育ボランティアの活用 変更:保育ボランティア等の利用者数		移動:協力回数は目的(5)へ	H21	2回	H23	3回	○		増加	

目的(3) むし歯や歯周疾患を予防する

削除・変更等…2次計画見直し項目

種別	評価指標		基準値		評価		達成度	目標値 →2次 変更	出典	
			年度	数値	年度	数値				
健康水準指標	むし歯のない子どもの割合 (処置歯を含まない)	3歳児	H18	58.1%	H23	69.1%	○	増加	年度実績	
		小学生		20.0%	H24	29.3%	○	増加	健康安全調査集計表	
		中学生		36.5%	H24	43.1%	○	増加		
	う蝕(むし歯)の医療費	国保5月診療入院外	H20	9,803,240円	H23	6,704,030円	○	減少	国保病類別統計	
歯肉炎及び歯周疾患の医療費	国保5月診療入院外	H20	35,930,950円	H23	33,665,390円	○	減少			
行動指標	定期的に歯科検診を受ける人の割合		H19	44.6%	H24	39.9%	×	増加	アンケート	
	幼児歯科健診受診率	1歳6か月児	H18	83.6%	H23	86.4%	○	増加	年度実績	
		3歳児		81.5%		81.9%	○	増加		
	毎日子どもの仕上げ磨きをする保護者の割合	1歳6か月児	H18	75.5%	H23	83.9%	○	増加	健診問診票	
		3歳児		78.8%		87.8%	○	増加		
		5歳児	H20	62.4%	H23	68.0%	○	増加		
	毎食後歯みがきをする人の割合	5歳児 (設問は夕食後)	H20	76.2%	H23	74.8%	×	増加	アンケート	
		小学生	H19	59.1%	H24	68.8%	○	増加		
		中学生		43.3%	H24	64.7%	○	増加		
		高校生		18.2%	H24	43.2%	○	増加		
		成人		24.9%	H24	65.4%	○	増加		
	食事がおいしく食べられる人の割合 変更:歯や口の不具合がなく食事ができる人の割合		H22	78.90%	H24	84.9%	○	増加		
	間食の時間を決めている子どもの割合	1歳6か月児	H18	68.4%	H23	66.5%	×	増加	健診問診票	
		3歳児		68.7%		66.0%	×	増加		
	削除 間食の量を決めている子どもの割合 ※目的(1)と同様	1歳6か月児	H20	78.4%	H23	66.5%	×	増加	健診問診票	
3歳児		78.1%		75.6%		×	増加			
歯の健康に関する学習会の参加者数 ※小児は、出生数減少により評価困難	削除 小児	H18	764人	H23	1156人	○	増加	年度実績		
	成人	H20	460人	H23	646人	○	増加			
削除 8020運動について知っている人の割合		H22	39.1%	H24	49.6%	○	増加	アンケート		
環境整備指標	削除 フッ素洗口を実施している 保育園・幼稚園・小学校・中学校の数 ※市が実施主体でないため評価困難	保育園	H22	1園	H23	—	—	増加	年度実績	
		幼稚園		0園		—	—	増加		
		小学校		10校		H23	10校	△		増加
		中学校		0校		H23	—	—		増加
	削除 歯の健康に関する学習会の実施回数 ※乳幼児数減少で評価困難	乳幼児	H18	52回	H23	53回	○	増加		
	歯の健康に関する学習会の実施回数	成人	H20	10回	H23	13回	○	増加 →維持		
	削除 歯みがきをする場所がある割合 ※学校は基準年に100%達成 ※職場は調査困難	学校	H22	小・中学校 洗口場設置 100%	H23	小・中学校 洗口場設置 100%	—	増加	—	
職場				—	—	増加				

目的（４）こころの健康を保つ

削除・変更等…2次計画見直し項目

種別	評価指標	基準値		評価		達成度	目標値 →2次 変更	出典	
		年度	数値	年度	数値				
健康水準	自殺死亡率	H18	20.4%	H21	26.0%	×	減少	保健統計年報	
行動指標	ストレス解消の方法を持っている人の割合	H19	24.6%	H24	63.0%	○	増加	アンケート	
	睡眠による休養を十分にとれている人の割合	H21	47.6%	H24	68.1%	○	増加		
	悩みを相談できる人がいる割合	小学生		80.5%	H24	82.6%	○		増加
		中学生	H19	75.0%	H24	80.0%	○		増加
		高校生		77.3%	H24	83.9%	○	増加	
		成人	H21	99.1%	H24	86.4%	×	増加	
	こころの健康に関する学習会の参加者数	行政	H21	257人	H23	426人	○	増加	年度実績
		削除 地域	H19	390人	H23	2083人	○	増加	公民館講座実績一覧
	心の健康相談等の利用者数	定例日及び随時	H19	186人	H23	431人	○	増加	年度実績
		電話相談		98人	H23	241人	○	増加	
	家庭の中であいさつや会話を心がけている人の割合 ※基準年と調査方法が異なるため評価困難 2次計画で評価	小学生		—	H24	93.7%	—	増加	アンケート
		中学生		—	H24	74.1%	—	増加	
		高校生	H21	(63.7%)	H24	72.0%	—	増加	
		成人		(75.2%)	H24	88.0%	—	増加	
	削除 家庭や地域で役割のある人の割合		—	H23	調査できず	—	増加		
	削除 趣味や生きがいをもっている人の割合	H21	81.9%	H23	67.9%	×	増加		
	地域活動に参加している人の割合	H21	34.3%	H24	58.8%	○	増加		
	削除 気軽に声をかけあう相手がいる人の割合	H21	89.5%	H23	88.9%	×	増加		
削除 地域であいさつを心がけている人の割合 ※基準年と調査方法が異なるため評価困難	小学校		—		—	—	増加		
	中学校		—		—	—	増加		
	高校	H21	(66.2%)		—	—	増加		
	成人		(91.4%)		—	—	増加		
環境整備指標	こころの健康に関する学習会の実施回数	行政	H19	3回	H23	33回	○	増加	年度実績
		削除 地域	H21	32回	H23	76回	○	増加	公民館講座実績一覧
	削除 こころの健康づくりに取り組んでいる職場の数		—		—	—	増加		

目的（５）心身ともに健康に年を重ねる *目的(1)～(4)の取り組みを通じて推進するため項目の設定はありません。

目的（６）地域ぐるみで健康づくりに取り組む

種別	評価指標	基準値		評価		達成度	目標値 →2次 変更	出典
		年度	数値	年度	数値			
環境整備指標	地域の中の健康づくりに関する学習会の開催回数（公民館・自主グループ等） （出前含む）	H21	105回	H23	197回	○	増加	公民館講座実績一覧
	健康に関する自主グループの数 （基準年は公民館使用グループアンケート）	H20	179回	H23	105回	×	増加	
	健康づくりに関する連絡会議の開催回数	H21	1回	H23	4回	◎	年1回	年度実績

6 宇和島市健康づくり推進協議会設置要綱

(設置)

第1条 健康増進法(平成14年法律第103号)第8条第2項の規定に基づき策定した、宇和島市健康づくり推進計画及び食育プラン(以下「計画」という。)を円滑に推進するため、宇和島市健康づくり推進協議会(以下「協議会」という。)を設置する。

(任務)

第2条 協議会は、次に掲げる事項について研究協議する。

- (1) 計画推進の調査及び研究に関すること。
- (2) 保健対策の推進に関すること。
- (3) その他計画を推進するために必要な事項

(組織)

第3条 協議会は、委員18名以内で組織し、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) 地域住民代表者
- (3) 関係行政機関の職員
- (4) その他市長が必要と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、3年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第5条 協議会に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選により選任する。

3 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代行する。

(会議)

第6条 協議会の会議は、会長が招集し、議長となる。

2 協議会は、必要に応じて、委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(庶務)

第7条 協議会の庶務は、保健福祉部保険健康課において処理する。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が会議に諮って定める。

附 則

1 この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

2 この要綱による最初の協議会は、第6条の規定にかかわらず、市長が召集する。

7 宇和島市健康づくり推進協議会委員名簿

平成25年2月25日現在

	所属及び役職		氏名
学識経験者	会長	宇和島医師会長	友松 孝
学識経験者	委員	愛媛県歯科医師会 宇和島支部会長	吉田 享史
学識経験者	委員	宇和島市議会 厚生委員会委員長	赤松 孝寛
学識経験者	委員	食生活改善推進 協議会会長	兵頭 照子
学識経験者	副会長	宇和島市民生児童委員 協議会会長	笹田 穆子
地域住民代表	委員	宇和島市公民館 連絡協議会会長	木下 正男
地域住民代表	委員	母子愛育会代表	毛利 知恵
地域住民代表	委員	宇和島市PTA連合会 会長	楠葉 拓史
地域住民代表	委員	宇和島市連合 婦人会会長	山下 美代子
地域住民代表	委員	女性の団体代表 女性団体連絡協議会	清家 喜久子
関係行政機関職員	委員	宇和島保健所長	富田 直明
関係行政機関職員	委員	学校教育課長	平井 倫子
関係行政機関職員	委員	生涯学習課長	常盤 修二
関係行政機関職員	委員	福祉課長	吉見 満男
関係行政機関職員	委員	商工観光課長	松本 隆夫
関係行政機関職員	委員	農林課長	薬師寺 重治
関係行政機関職員	委員	水産課長	角田 一
関係行政機関職員	委員	保健福祉部長	毛利 政紀